

第六編宗教・第七編民俗・第八編文芸観光・第九編人物・第一〇編年表・第一一編広田村振興計画に及んでいます。委員はこれらの各編を分担して、執筆にあたりました。その集録された範囲が広汎なだけに、各委員のご苦心はひとかたではなく、殊に史料に乏しい個所の執筆の労苦は私たちの想像以上のものがありました。

編集事業が進捗するなかで、最も残念なのは、委員の中心的な役割を果たしていられた土居義一氏が突然に逝去されたことであります。氏の本誌編集につきましての情熱は人一倍でありまして、みずから歴史・観光・文芸の至難な各編をご執筆下さいました。氏の高い識見と熱意が、このたびの村誌編集の牽引けんいん力となったといっても過言ではありません。

委員各位におかれましても、三年有余の長い期間にわたり、史料の収集および調査執筆に努力を重ねていただきました。役職の移動や転勤などのために、委員は三三名の大世帯となり、随分ご迷惑をかけました。本村誌が計画通り三年余りで完成しましたのは、全く委員各位のご尽力の賜であります。

この書がひろく各戸へ配備され、単に机上を飾るばかりではなく、よく精読・利用されることによって、この地区の方々の今後の生活指針となってもらいたいと、心から念願する次第であります。

本誌の刊行にあたり、門外不出の多くの史料を提供していただいた所蔵家の方々をはじめ、編集委員会の各位に深甚の謝意を捧げます。また本書の構成・体裁及び補訂並びに校正に尽力していただいた伊予史談会長の景浦勉先生並びに愛媛県立松山南高等学校教諭山内讓氏に厚くお礼を申しあげます。また印刷について、終始変わらない努力を続けて下さった関洋紙店印刷所に敬意を表します。

昭和六一年三月三十一日

広田村長 村上岩雄

## 目次

口 絵

発刊のことば

村長 村上岩雄

### 第一編 自然環境

第一章 位置・面積・人口

一位 置	3
二面 積	5
三人口動態	5

### 第二章 地 形

一 山 地	15
二 峠	15
三 河 川	17
四 湖沼・池・ため池	18

第三章 地質・気候

一 地質概要……………21

二 土地の成立……………26

三 気候……………28

第四章 生物

一 動物……………40

二 植物……………44

第二編 歴史

第一章 原始・古代

一 原始時代の郷土……………53

二 律令制度と郷土……………54

三 齊明天皇の遷幸伝説……………57

四 『大洲随筆』と齊明天皇……………60

五 古社寺の祭祀……………62

六 自然村落の発展……………66

第二章 中世

一 源平合戦と高市氏……………70

二 河野氏の支配……………72

三 大野氏の台頭……………73

四 砥部郷千里城主大森氏……………81

五 大除城主大野一族の支配……………83

六 戦国時代……………86

七 長宗我部氏の来襲……………92

八 豊臣秀吉の四国平定……………93

九 落人の村……………95

一〇 宗教……………97

一一 立花城主と総津三島神社……………117

第三章 近世

一 大洲城主の変遷……………122

二 新谷藩分知……………124

三 大洲領・松山領の替地……………125

四 検地と村切り……………129

五 石盛の起算……………141

- 六 免と貢租（物成）……………143
- 七 免割の実態……………158
- 八 村落構成と村の支配……………164
- 九 各村の名称由来と庄屋……………170
- 一〇 村方制法……………192
- 一一 農民紛争……………201
- 一二 度量衡と流通貨幣……………216
- 一三 大洲領の行政区画……………226
- 一四 飢饉と備荒対策……………227
- 一五 幕末・維新における大洲・新谷両藩と郷土……………236
- 一六 明治維新の諸変革……………239

第四章 近代……………242

- 一 概観……………242
- 二 行政区画の変遷と自治制の進展……………243
- 三 壬申戸籍と習俗……………247
- 四 地租改正……………251
- 五 戸長役場設置の経緯と村方文書……………253
- 六 幕末期及び明治時代の産業……………281

第三編 行政・財政

第一章 行政区画の変遷……………297

- 一 大小区制の実施……………297
- 二 市制・町村制の公布と地方自治制の確立……………298
- 三 大正・昭和期……………301
- 四 総代・組長・伍長……………302

第二章 広田村の出発……………304

- 一 栗田村分村問題……………304
- 二 町村合併促進法……………305
- 三 高市分村問題……………306

第三章 行政機構……………311

- 一 歴代村長と年次別主要事業……………311
- 二 役場の変遷……………325
- 三 広田村役場行政事務機構……………326
- 四 議 会……………334

第四章 財政

一 沿革..... 348

二 財政状況..... 353

第五章 社会福祉

一 社会福祉の変遷..... 375

二 民生委員制度..... 376

三 低所得者福祉..... 378

四 老人福祉..... 379

五 児童福祉..... 385

六 身体障害福祉..... 390

七 母子福祉..... 391

八 村営住宅..... 393

九 国民年金..... 394

一〇 地域改善事業..... 396

一一 募金活動..... 396

一二 交通災害救済..... 397

一三 災害弔慰金制度..... 398

一四 社会福祉協議会..... 399

第六章 保健・衛生

一五 人権擁護委員..... 400

一六 保護司..... 400

一七 戦争犠牲者の援護..... 401

一八 その他..... 402

第七章 土木・建設

一 明治以降の衛生行政..... 403

二 病氣治療の状況..... 406

三 伝染病とその対策..... 407

四 新時代の保健衛生..... 409

五 医療機関と国民保険..... 414

六 環境衛生..... 421

一 道路と橋梁..... 429

二 河川..... 436

三 砂防・治山..... 438

四 林道..... 442

五 村有建設機械..... 444

六 将来の計画..... 445

第八章 警備・治安

- 一 藩政時代の消防..... 447
- 二 明治・大正期の消防..... 448
- 三 昭和期の消防..... 453
- 四 使命と救急業務..... 457
- 五 警 察..... 459

第九章 兵 事

- 一 兵事制度の移り変わり..... 463
- 二 戦争と広田村..... 468

第一〇章 選 挙

- 一 選挙制度の変遷..... 503
- 二 国会議員選挙..... 505

第十一章 広 報

第十二章 官公署施設・公益法人施設

529

第四編 産業・経済

第一章 農業経営

535

- 一 土地の利用..... 535
- 二 農業経営..... 540
- 三 土地の制度と農地改革..... 557
- 四 農畜産物の動向..... 561

第二章 農業協同組合

578

- 一 農業協同組合への変遷..... 578
- 二 組合の使命..... 580
- 三 合併問題..... 581

第三章 農業の近代化事業

596

- 一 新農山漁村建設総合対策事業（新農村建設事業）..... 596
- 二 農業構造改善事業（地区再編農業構造改善事業）..... 598
- 三 山村振興農林漁業対策事業..... 614
- 四 水田利用再編対策事業..... 618
- 五 土地改良事業..... 622

第四章 林業

- 一 林業の概要.....627
- 二 森林組合.....633

第五章 商工業

- 一 江戸時代の商工業.....637
- 二 明治以降の商業.....638
- 三 工業.....642
- 四 鉱業.....643
- 五 鉱山の盛衰.....647
- 六 広田商工会.....654

第六章 交通・運輸・通信

- 一 交通・運輸.....659
- 二 電気・電力.....664
- 三 通信.....666
- 四 有線放送.....675
- 五 無線放送.....679

第五編 教育

第一章 学校教育

- 一 教育制度の変遷.....697
- 二 小学校の沿革.....707
- 三 中学校の沿革.....771
- 四 P T A.....791

第二章 教育行政機構の変遷

- 一 学務委員.....806
- 二 教育委員会.....812

第三章 社会教育

- 一 明治初期から戦前までの概要.....816
- 二 戦後の社会教育.....866

第六編 宗 教

第一章 神 社

一 神社の変遷……………891

二 現代の神社……………894

第二章 寺 院

一 寺院の起こりと変遷……………918

二 近世・近代における村内寺院……………918

第三章 教派神道、その他……………929

第七編 民 俗

第一章 村落社会の構造……………935

一 村落社会の変遷……………935

二 同族関係……………951

三 村のつきあい……………958

第二章 衣食住の変遷……………963

一 衣生活……………964

二 食生活……………967

三 住生活……………977

第三章 労働慣習……………985

一 共同作業……………985

二 奉 公……………988

第四章 年中行事……………991

一 正 月……………991

二 二 月……………995

三 三 月……………997

四 四 月……………999

五 五 月……………999

六 六 月……………1000

七 七 月 ..... 1001

八 八 月 ..... 1005

九 九 月 ..... 1006

一〇 一〇 月 ..... 1007

一一 一 月 ..... 1008

一二 二 月 ..... 1008

一三 その他の行事 ..... 1011

第五章 人生儀礼・民間信仰・俗信

一 出産・育児 ..... 1014

二 厄払い・年祝い ..... 1016

三 葬 儀 ..... 1017

四 民間信仰・俗信 ..... 1019

第六章 民話と伝説

一 民話と伝説 ..... 1028

二 妖怪変化の話 ..... 1043

第七章 こどもの生活

一 こどもの遊び ..... 1048

二 わらべ唄 ..... 1049

第八章 民 謡

一 広田音頭 ..... 1056

二 労働の中の歌 ..... 1056

三 祝いごと・祈願ごとの中の歌 ..... 1058

四 盆踊りの歌 ..... 1061

五 子 守 歌 ..... 1063

六 お座敷歌 ..... 1066

第九章 俚諺・方言

一 俚 諺 ..... 1069

二 方 言 ..... 1072



第八編 文芸・観光

第一章 石造美術

一 墓碑の起源と分布……………1097

二 村の五輪塔……………1099

三 一石五輪塔……………1102

四 宝篋印塔……………1103

五 板碑及び角型墓碑……………1103

六 童子像墓碑……………1107

七 巫女塚(巫女墓碑)……………1108

八 石仏及び道祖神……………1108

九 石 臼……………1111

一〇 その他の石造物……………1113

第二章 文 芸

一 俳 諧……………1115

二 川 柳……………1123

第三章 その他の諸芸

一 武 芸……………1128

二 相 撲……………1130

三 郷土芸能(民俗芸能)……………1148

第四章 観 光

一 観光資源の現況と展望……………1173

二 観光施設……………1180

三 行 事……………1183

四 名物・物産……………1186

第五章 文 化

第九編 人物伝

第一〇編 年 表

……………1223

次

第一編 広田村振興計画

目

一 広田村振興計画の背景.....	1367
二 基本構想及び基本的施策.....	1367
あとがき.....	1379

第一編 自然環境